

平成30年第16回大川市教育委員会（定例会）会議録

平成30年12月20日、藩境のまち広場（大川市大字榎津）において、平成30年第16回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

1. 開会及び閉会に関する事項

開会 15時30分

閉会 16時10分

2. 出席委員の氏名

教育長 記伊 哲也

委員 谷川 朋昭

委員 一ノ瀬直子

委員 蔵本美保子

委員 恵崎 浩則

3. 欠席委員

なし

4. 事務局等の出席者

学校教育課長 石橋 正隆

学校教育課主幹 古賀美保理

生涯学習課長 岡 辰磨

生涯学習課長補佐 岡 美詠子

記録者・学校教育課総務係 永島 潤一

5. 傍聴者

1名

6. 付議案件

審議事項

(1) 議案第32号 臨時代理の承認について

(2) 議案第33号 平成31年度大川市一般会計予算要求額（教育費）について

報告事項

(1) 臨時職員等の任用について

7. 教育長挨拶の要旨

(1) 報道について

今朝、川口小学校の授業中における児童の死亡事故に関する報道があったが、現時点では書類送検された対象者等の公表はなされていない。

(2) 12月議会一般質問について

①学童保育と小学校の連携について

子ども未来課の所管であるが、当然実務者レベルでの定期的な交流は今後も続けていく旨の答弁をした。

②中学校統廃合における新設校の開校について

「部活動の前倒し」に関する質問で、例えば三又中には野球部・サッカー部がない。しかし、大川中・大川東中には両クラブが活動している。三又中は32年度に大川東中と統合されるため、1年前倒しで三又中の生徒も部活動ができないかということであるが、これについては前向きに検討しており、実現の可能性が高い。

③児童生徒への安全対策について

通学路への防犯カメラの設置を提案された。子どもたちや周辺住民のプライバシーの問題もあるが、大川中央ライオンズクラブより防犯カメラが寄贈され、市内小学校の敷地内への設置が完了したところである。まずは、校内への設置を優先していると答弁した。

④公共施設等総合管理計画について

教育委員会管内では、文化センターやふれあいの家、図書館、中学校跡地などの管理に関する今後の方針について質問された。

⑤統合中学校へのAED設置について

統合中学校におけるAEDの屋外設置に関する要望であった。現在は校舎内に設置されており、地域住民が必要となった時にグラウンド等があれば使い易いということであった。しかし、AEDの屋外設置は施錠しないので、悪戯等により子どもたちが必要な時に使用できないと問題となる。地域のためのAEDであるならば、コンビニ等に設置できないかという意見もあったが、コンビニ等がない地区もある。現在、大きな企業等ではAEDが設置されているので、市内のAEDマップを作成・配布してはどうかとの意見だった。この質問の後判明したことだが、現在インターネットでは市内のAED設置場所が公開されており、市のホームページにリンクを貼ることとしている。

8. 議事の概要

審議事項	議案第32号 臨時代理の承認について
	(質問・意見等なし)
<p>《採決》 全員挙手により原案のとおり承認</p>	
審議事項	議案第33号 平成31年度大川市一般会計予算要求額（教育費）について
委員	小学校管理費「学習支援員等配置事業」は、平成30年度と同程度か。
事務局	来年度は多少増額して要求している。本年度は17名配置しているが、かなり厳しいところである。少しでも多くの予算確保に努めたい。
委員	事務局費「いじめ防止対策委員会委員報酬」は何名分か。
教育長	来年度からの新規事業で、「重大事態」が起こった時に召集される委員会である。人数は5名、委員会3回分である。
委員	小学校学校建設費の「洋式トイレ改修工事費用」では、対象が田口小・木室小となっているが、他の小学校は順次改修予定か。
事務局	洋式改修工事については順次行っているが、田口小・木室小の児童数に対して設置数が少ない状況にあった。

委員	各小学校の洋式トイレ設置はどのような割合か。
事務局	<p>「割合」では全トイレ数が分母となるため、そのトイレの数が適正かという問題もある。予算要求としては、児童数に対してどの程度洋式トイレが設置されているかを勘案している。田口小学校は22名に対して洋式トイレが1基で、木室小学校は16名に対して1基である。1基に対して児童数が多いところから順次改修工事を進める予定である。最も新しい道海島小学校は7名に対して1基で、大野島小学校は今年度で大規模改造工事を行ったことにより、8名に対して1基となった。</p> <p>また、現在大川小学校グラウンドに屋外トイレが設置されているが、調子が悪く使い勝手が悪いため、学校より屋外トイレの設置は不要で、体育館トイレの設置が要望されている。体育館の多目的トイレも故障したままとなっているため、改修工事を行う。</p>
委員	中学校管理費の家具や机購入費だが、現在使用している机は使用しないのか。
事務局	<p>12月議会において木製家具購入に関する議決をいただき、現在使っているものはなるべく使用しながら、普通教室や特別教室については木製家具を導入する考えを先月の教育委員会で説明したところである。そのための予算である1億800万円を計上していたが、消費税の増税を見込んで1億1千万円を要求している。現在使用している什器等は引越し業者に委託し、移転して使用する。木製の生徒用机椅子については、災害支援のため朝倉東峰村の木材を指定材料とした机椅子を新中学校に納品予定である。現在はスチール製の机椅子であり、今後も体育大会等の屋外での使用等、有効活用していく。</p>
委員	大川小学校は現在自校給食であるが、統合後はどうか。
事務局	<p>32年度より給食センターからの配送とする予定で、それに伴う備品等購入のための予算要求となっている。</p>
委員	図書館について、「親と子の読書推進費」はどのような内容か。
事務局	<p>3年前まで「親と子の読書連絡協議会」が存在した。小学校8校それぞれに「読書会」があったが、これらを連携する協議会が存続しなかった理由は、保護者の多忙などである。この受け皿として市立図書館で「キッズクラブ」を立ち上げ、先の連絡協議会があった頃と同じように年に1度、屋外での事業、「おはなし会」の実施、図書館報での活動のお知らせ等行うため、印刷費用などを推進費としている。</p>
委員	主な事業を備考欄に記載していただくとイメージがしやすいと思う。
事務局	次回より改善したい。
委員	「社会同和教育研修費」について、人権啓発冊子が3年に1度の発行という説明だったが、学校でも道徳など人権教育に力を入れていただいているので、一般の方への周知も兼ねて年に一度の発行は考えられないか。

事務局	毎年、人権週間を設けて取り組んでいるが、人権啓発冊子は3年に1度、県の指導を受けながら作成し、市報と同時に市内全戸に配布している。将来的には、市報での定期的な啓発を行いたいところである。この冊子は大木町と共同で作成しているため、3年に1度の発行については変更する予定はない。
委員	3年に1度の発行で、内容についての変更点などあるか。
事務局	人権問題は多岐にわたっており、時代的な背景の問題（LGBTや地震が起きた時の人権問題など）を更に盛り込んだ内容で作成している。
委員	昨今は今までの人権教育の内容と変わってきた印象を受けている。従来の人権問題から現代の人権問題といわれるように、多くの人に関わってくる問題であり、より多くの市民に広がればと思っている。
事務局	昨今ではLGBTなど人権に更に注目が集まっている。人権週間や講演会などで積極的に取り入れるよう心がけて取り組みたい。
教育長	毎年、個別的な差別の対応、法律も変わっていく。今後も変更しながら作成していく必要がある。
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
報告事項	(1) 臨時職員等の任用について
(質問・意見等なし)	
行事予定	1月11日(金)「学校安全の日」について
委員	各学校での取組ということだが、中学校では「黙祷」の記載がされているが、小学校には無い。実施されないのか。
教育長	小学生に「黙祷」の概念が分かっているか。
事務局	「亡くなった」ことは理解できている。「黙祷」については原爆関係の学習時にも取り入れているため、「黙祷」の記載が無いだけと受け取っている。
教育長	概念はあるということである。12月27日の定例記者会見で発表する。
事務局	27日に記者発表した場合、報道からの当該校の取材を申し込む予想される。子どもたちも敏感になっている。当該校への取材はカメラも含め遠慮願う方針である。去年は、小学校長会長である三又小へ取材をしていただいた。今年は小学校長会長である田口小へ取材をお願いする予定である。